

「読み書き障害の理解と支援」の報告

10月21日(土) 10:00
-12:00 岐阜大学教育学部
公開講座の「読み書き障害の
理解と支援」は、日本学校心理
士会岐阜支部との共催で、岐
阜市 岐阜市教育委員会 岐
阜県教育委員会のご後援をい
ただき、教育学部 B107 教室
で開催されました。参加者は、



123名で、県内の小・中学校・特殊教育諸学校の教諭、教育行政の担
当者、保育士等の療育関係者、学生、市民等の多岐に渡り、また、神奈
川や京都等の県外からもお越しいただきました。

講座では、特別支援教育講座助教授の廣瀨忍先生より、近年、話題と
なっている学習障害の中核的な問題である読み書き障害（ディスクレ
シア）について、病理的なメカニズム、及び原因論とそれに基づく支援
方法に関する最新の研究知見が紹介されました。とくに、周囲の誤った
対応から二次的な問題として派生する自己に対する低い評価を理解し、
読み書きの楽しさを経験できるような支援の在り方についてご提案い
ただきました。

平成 18 年 10 月 23 日 特別支援教育センター長 大井修三